

道路をゴミ箱にしないで～全ての人にとって美しく快適な道へ～

2018.01.29



みなさんは国道内にも PA（パーキングエリア）が設置されていることをご存知ですか？

高速道路内にある PA のようにトイレもお店もなく、車を停めるところもきちんと区画されていませんが、ドライバーの休憩施設として大切な役割を果たしています。

・・・ですが！一部の心ない利用者によって多くのゴミが PA に捨てられる状況が発生しているのです。そのゴミ

とは空き缶、お弁当やお菓子の空き箱、たばこの吸い殻から冷蔵庫、テレビといった家電まで！さらに、汚い話ですが排泄物の破棄も多く異臭を放っている PA もあるほどです。

そこで 1 月 13 日（土）、みなさんに気持ちよく PA を利用してもらうために一般社団法人岡山県トラック協会青年協議会の皆さんと合同清掃を行いました。

清掃活動を実施した3箇所のPA（国道2号）



清掃に立ち、福治 PA にて出発式を行いました。さわやかな白いジャケットを着ている方々が一般社団法人岡山県トラック協会青年協議会の皆さん。平成 25 年度より社会奉仕の一環として国道 2 号線の PA 清掃をして下さっています。

今回の清掃活動はボランティア・ロードのコーナー活動団体（詳しくはおかこく HP のボランティア・ロードのコーナーをご覧ください！）に登録してからは初めての取り組みとなります。



出発式の様子（福治PA）

一般社団法人岡山県トラック協会青年協議会のコメント

PAはトラックドライバーにとって大切な休憩場所です！ 皆さんが気持ちよく通行又は利用されることを願って清掃活動をしています。

出発式のあとは3箇所のPAに分かれて清掃活動開始！
ゴミ拾いだけでなく枝の剪定や
落ち葉の掃き掃除も行いました。



清掃の様子

1時間ほど清掃し、回収したゴミは
福治PA 12袋（草をいれると55袋）、政津PA 11袋 光津PA 5袋でした！！（45ℓのゴミ袋換）

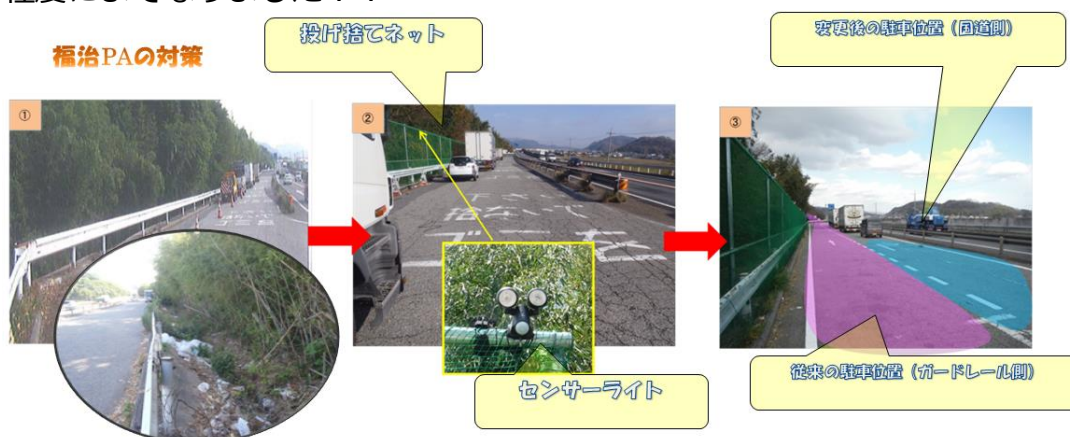


これでも福治 PA のゴミは少なくなった方なんです。

左下写真①をご覧ください。見えるのはガードレール奥の斜面に捨てられた大量のゴミ……。斜面のすぐ奥は草木に覆われています。こういった箇所は、ごみが茂みに隠れて目立ちにくいことから多く捨てられる傾向があり、その対策として平成 28 年度に投げ捨て防止ネット、センサーライトを設置(写真②参照)、さらに駐車位置をガードレール側から国道側へと変更(写真③参照)しました。

この対策により ①ゴミを目立たないところに捨てようとする車から降りなくてはならない→②車から降りたら人影を察しセンサーライトが点灯する→③さらにネットがあるので草陰にすてることができない。→④ゴミが減るといった効果が期待されますがはてさて効果のほどは！？

結果は先ほど述べたとおり減少し、毎月 100 袋ほど発生していたゴミが 2 袋程度にまでなりました！！



光津PAの対策



しかし、成功例ばかりではありません。光津PAは、福治PAほど広くなく草木が生い茂った箇所はありませんが、多くのゴミが捨てられています。ゴミで集水桝（雨水や排水を受けるもので泥などで管が詰まらないように泥だまりの役割をするもの）がつまったことも・・・。

対策として、花を植えたプランターを設置しました（写真④）。「きれいな花が咲いているところにゴミは捨てにくいのではないか」という心理が働くと思いきや、花の上にまでゴミが・・・。（写真⑤）清掃してもすぐ捨てられるたちごっこが続いており、根本的な解決策が見出せていません。

光津PAだけでなくその他のPAにおいても同様な状況が発生しています！

このような状況が続くようであれば・・・PAの閉鎖せざるを得なくなり、休憩施設が減るという事態になりかねません。

道路はゴミ箱ではありません。皆が気持ちよく道路を使うためには一人一人の心がけが何よりも大切です！一般社団法人岡山県トラック協会青年協議会さんのようにボランティアできれいにしている方のことを思い浮かべ、まずはゴミを持ち帰ることからはじめませんか？

記事作成：岡山国道事務所 岡南維持出張所 soushiori ママ